

中国の特殊教育における師範教育に関する史的研究

教師の専門性向上の視点から

付成

河合康

(上越教育大学研究生)

(上越教育大学大学院)

KEY WORDS: 特殊教育・師範教育・史的研究

1 はじめに

本研究の目的は、中国の特殊教育における師範教育の歴史を概観し、教師の専門性向上の視点から、特殊教育における師範教育の発展段階の特徴を究明することにある。

歴史の歩みとともに、中国の特殊教育が拡大され深化されてきたが、その中核を担う教師教育に多くの問題が浮かんでいる。例えば、多くの特殊教育教師は専門的な訓練を受けないので、特殊教育に携わる資格を持っていない(談、2006)、教員養成と教員研修の間に連関性がない(張、2004)という問題があげられる。上記の問題を解決するために、当前の特殊教育の教師教育制度を深く理解する必要がある。

本研究では、瞽聾通文館における、個別指導法による教員育成が始まった1874年から現在まで、中国の特殊教育における師範教育を次の4期に分けられる。

2 建国前の状況

中国における最初の障害児の学校は西洋の教会により、1874年に設立された瞽聾通文館と1887年に設立された启喑学館であるが、障害児教育に携わる教員について法令上の規定が初めてなされたのは1916年の『国民学校令』である。1915年10月に江蘇で、初めての特殊教育教員を養成する学校である南通盲哑師範伝習所が設立され、生徒数は九人、学制は一年である。

民国時期の師範教育体系における特殊教育の師範教育が含まれていなかったが、当時の政府は特殊教育教員を育成する実践を重視し始めた。1927年に、初めての公立特殊教育学校、南京市立盲哑学校が設立された。1945年から、盲哑学校の教員の専門性向上しようという声があがっていた。

3 建国から改革開放にかけて

特殊教育の師範教育は新中国の初期の師範教育体系に位置付けなかった。1957年の『教育部關於办好盲童学校、聋哑学校的几点指示』では、各地の盲哑学校の教師の数を増加するために、二つの養成法を提案し、ある程度、教師の不足が改善された。

20世紀50年代の中後期に、中国において、教員研修を推進するために、短期研修班が全国的に開設された

4 1980年代から90年代にかけて:独立の特殊師範教育制度の創設

1982年南京特殊教育師範学校の設立が独立の特殊師範教育制度を形成されたとされている。以下、中等特殊師範教育、高等特殊師範教育と教員研修の三つの方面から、その段階の特殊師範教育を考察したい。

中等特殊師範教育については、1981年、黒竜江肇東師範学校が四年制の特殊教育師範班を開設した。1982年、教育部と国際連合児童基金により、中国の初めての専門的な特殊師範教育学校が設立された。四年制の南京特殊教育師範学校には、盲児童教育、聾哑児童教育、知的障がいがある児童教育の三つの専攻が設置された。1991年まで、全国で特殊教育教師の養成教育と研修教育を行った中等特殊師範学校は19校になった。

高等特殊師範教育については、1986年に、北京師範大学の教育系で特殊教育の専攻が開設された。その後、華東師範大学、華中師範大学、西南師範大学などの大学で、特殊教育の専攻が開設され始めた。

教員研修については、中央と地方の教育部門により、独立の特殊

教育の教師研修体系が形成されていった。

5 20世紀末期から現在まで:師範教育から教師教育への転換

20世紀の教師教育改革を背景にして、特殊教育の師範教育は教師教育へ転換し、養成機関、養成目標と研修制度に及ぼす改革が行われている。

養成機関については、中等特殊師範学校の数は減っており、高等特殊師範教育の規模は拡大している。20世紀以来、レベルアップ、合併、転換を通じ、19校の中等特殊師範学校が改革された。

養成目標については、高等特殊師範学校には特殊教育の専攻は障がいの類型により分けられることになる。また、他の学科に特殊師範教育を設置し、他学科においても特殊教育教師が養成されるようになる。

研修制度については、教員養成教育、教員採用と教員研修教育の三つの部分を一体化として中心に、高等師範学校により特殊教育教員研修センターが設立された。

6 考察

中国における特殊教育の師範教育は、教師の専門化向上を推進している過程である。本研究では、系統的に特殊教育の師範教育の歴史を整理し、基本的な事実を提供し、存在している問題を解明することを目的とした。

清代の末期、特殊教育学校が設立されて以来、新たな教師はほとんど熟練教師から学んだが、専門的な養成学校がなかった。1945年からも教師の専門性の重要性を意識しなかったと言われる。

建国から改革開放に向け、文化大革命のため、特殊教育だけでなく、すべての中国教育にマイナスの影響を及ぼしたが、特殊教育教師は増えていった。その段階に、主に短期研修で教師を育成した。

1980、90年代から、特殊教育教師の育成が重視されていた。特殊教育対象の特殊性のため、教師はさらに専門的な知識と技能を身に付けるべきであると考えられるようになる。この時期に、独立の特殊師範教育制度が形成されてきた。

20世紀の末期から、師範教育は教師教育へ転換し始めた。それは教師のライフサイクルと教師の専門化向上の視点から師範教育を見直した結果であった。その段階に、教師の専門化向上を促進するため、養成機関、養成目標と研修制度に関する改革が行われている。

7 おわりに

本研究では、四つの段階で、中国の特殊教育における師範教育の改革の歴史を考察し、教師の専門性向上の視点から、師範教育の変遷を明らかにした。今回の研究結果に踏まえ、今後、中国が当面する特殊教育の教師教育の問題を検討したい。

文献

- 1) 談秀菁「特殊教育の教員養成に対する中国教師専門化研究の啓示」『中国特殊教育』2006年6期 pp. 72-76
- 2) 張悦欣「特殊教育教師の専門化と特殊教育」『中国特殊教育』2004年2期 pp. 51-55
- 3) 王雁ほか編著「中国の特殊教育における教師養成に関する研究」北京師範大学出版社 2012年
- 4) 李拉「新中国の特殊師範教育制度の建設に関する考察」南京師範大学教育科学学院教育系博士論文 2015年

(FU Cheng, KAWAI Yasushi)